

2025年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社みずほフィナンシャルグループ
代 表 者 名 執行役社長 木原 正裕
本店所在地 東京都千代田区大手町一丁目5番5号
コード番号 8411（東証プライム市場）

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）を下
記の通りとすることを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（期末配当）の内容

	決定額	直近予想 (2024年11月14日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2025年3月31日	同左	2024年3月31日
1株当たり配当金	75.0円	65.0円	55.0円
配当金の総額	188,463百万円	—	139,610百万円
効力発生日	2025年6月6日	—	2024年6月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（参考）年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
基準日	第2四半期末	期末	合計
前期実績 (2024年3月期)	50.0円	55.0円	105.0円
当期実績 (2025年3月期)	65.0円	75.0円	140.0円
来期予想 (2026年3月期)	72.5円	72.5円	145.0円

2. 理由

当社は、自己資本充実、成長投資、株主還元強化の最適なバランスの実現を目指す資本政策を遂行しており、2025年3月期の株主還元方針については「累進的な配当を基本とし、自己株式取得は機動的に実施する」としております。なお、配当は、「安定的な収益基盤の着実な成長に基づき、配当性向40%を目安に決定」することとしております。

本日公表した2025年3月期の業績ならびに上記株主還元方針を踏まえ、2025年3月期の期末配当を直近予想から1株当たり10円増額し、75円といたしました。これに伴い、年間配当は1株当たり140円と、前期実績から35円の増配となっております。

また、当社は、2026年3月期より株主還元方針を変更致しました。新たな株主還元方針は、「累進的な一株あたりの増配に加え、機動的な自己株式取得を実施する」こととしており、配当は、安定的な収益基盤の着実な成長に基づき、每期5円を目安に増配を実施することとしております。来期の配当予想については、上記修正後の配当方針に従い、当期実績から5円増額の年間1株当たり145円としております。

引き続き、安定的な収益基盤を着実に伸長させ、株主還元の一層の充実を図ってまいります。

以 上

本資料には、将来の業績及び計画等に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、かかる記述及び仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。なお、上記に記載の事実が当社の米国会計基準による連結財務情報に与える影響の程度は未定です。

また、事業戦略や業績など、将来の見通しに関する事項はその時点での当社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性などが含まれております。これらのリスクや不確実性の原因としては、与信関係費用の増加、株価下落、金利の変動、外国為替相場の変動、法令違反、事務・システムリスク、日本における経済状況の悪化その他様々な要因が挙げられます。これらの要因により、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、有価証券報告書、統合報告書(ディスクロージャー誌)等の本邦開示書類や当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F 年次報告書等の米国開示書類など、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものをご参照ください。

当社は、業績予想の修正等将来の見通しの変更に関する公表については、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施いたします。従って、最新の予想や将来の見通しを常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。